（新）佐世保こども・女性・障害者支援センター建替費

【福祉保健課　予算額 69,758千円】

事業の目的

〇児童虐待等への対応を強化するため、老朽化し狭隘でもある現在の施設を建替え、相談環境の改善や関係機関との連携を強化

事業の概要

建て替えの方向性

〇建て替え後面積 約1,800㎡（2階建）（現センター（919㎡）の約2倍）
〇虐待等で一時的な保護が必要な児童の居室（一時保護所）の環境改善（部屋数の増、学習娯楽室や食堂の拡張等）や、相談室や駐車場の増など、児童相談所の各機能を充実
〇県北少年サポートセンターや障害者支援施設など、県北地区の関連施設統合による、利用者の利便性の向上、関係機関の連携強化

事業費・スケジュール等

〇総事業費 ： 約9．4億円（設計、建て替え、現センター解体費用等を含む）
〇建て替え場所 ： 現センターに隣接する県有地等
〇財源 ：「公共施設等適正管理推進事業債」、「地域福祉基金」を活用
〇スケジュール ： 平成31年度・・・設計、地盤調査
平成32～33年度・・・建て替え、新センターへの移転
平成33～34年度・・・現センター解体、グラウンド及び駐車場の整備

地域包括ケアシステム構築加速化支援事業費
（新）多重的見守りネットワーク構築推進事業費

【長寿社会課　予算額 6,053千円】

事業の目的

○ 高齢者等が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう地域包括ケアシステムの早期構築、多重的見守りネットワークの整備を促進

事業の概要

○ 地域包括ケアシステム構築加速化支援事業費【4，136千円】

・市町の地域包括ケアロードマップの進捗管理、モデル事業で構築した手法や先進事例等の共有・横展開を図り、システムの早期構築を推進

○ 多重的見守りネットワーク構築推進事業費【1，917千円】

・見守りシステムの実証を県内4市町で実施

（新）発達障害地域療育連携推進事業費

【障害福祉課　予算額 3,705千円】

事業の目的

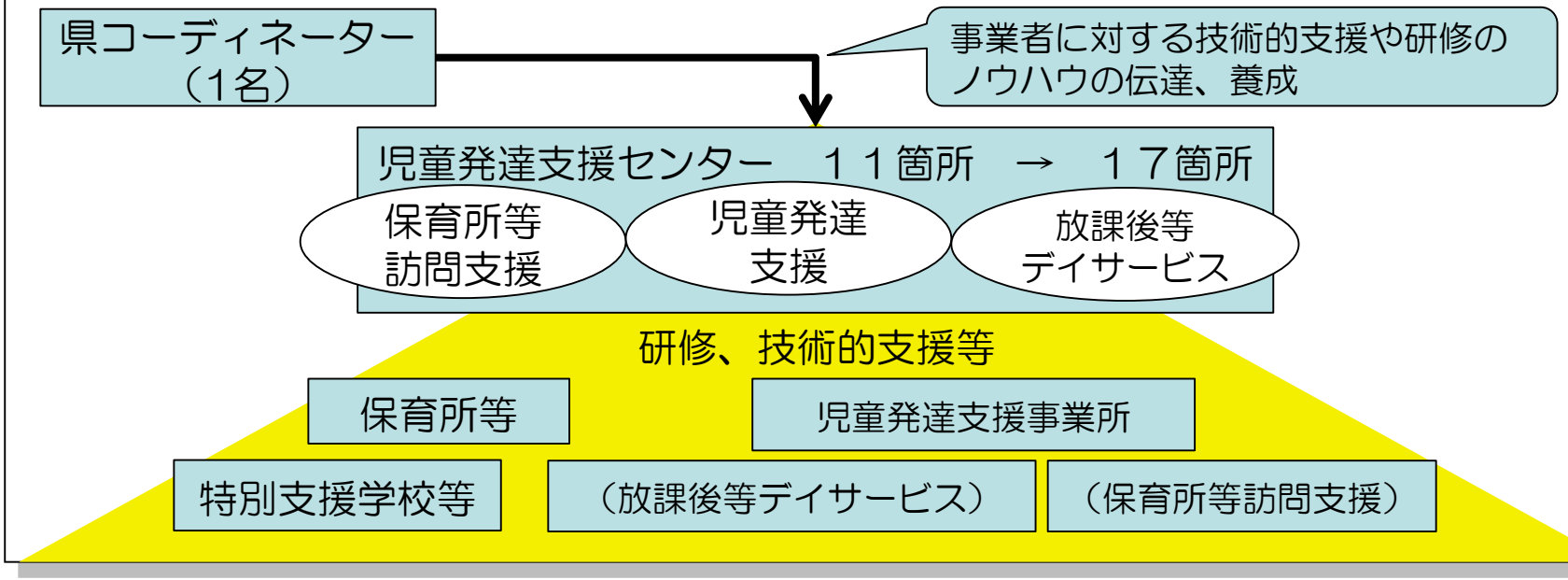
○各地域の児童発達支援センターが中核となり、周辺事業所等の職員に対し技術的支援や研修等を行うことにより、地域療育体制を整備

事業の概要

○H31～H33の3ヶ年度、児童発達支援センター又はそれに準ずる事業所に対し、保育所等施設職員への技術的支援や支援方法の共有を行えるよう研修を実施し、各地域の中核となるよう養成。

○児童発達支援センターが地域の中核となり、より地域の実情に沿った支援を実施。

・児童発達支援センター設置目標：１１箇所（H30年度）→１７箇所（H33年度）



健康長寿日本一の長崎県づくり推進事業費

事業の目的

【国保・健康増進課　予算額 14,411千円】

〇健康長寿日本一を目指して、県民自ら主体的に「食」・「運動」等の生活習慣改善や健診受診などの健康づくりに取り組むことのできる環境を充実

事業の概要

血圧の平均値が全国で最も高い
本県で実践すべき取組をキャッチフレーズとして周知

のばそう健康寿命
～人生100年時代に向けた長崎県の挑戦～

ながさき　３MYチャレンジ

毎年 一 回、健診受けて
毎日 二 コニコ９０００歩
毎日 三 回、野菜を食べて
よ ーしみんなで健康長寿！

１　優良事例表彰制度の創設

２　将来の生活習慣病発症リスクをシミュレーションできる健康管理サイトの構築

・健康状態とその改善に向けて取り組むべき内容や取組の成果をHPや携帯端末で提供することにより努力と成果を見える化

３　アドバイザー派遣による職場の健康づくり支援や通いの場等でのフレイル（虚弱）チェック実施等

（新）助け合い活動強化事業費
元気高齢者の活躍促進事業費

【長寿社会課　予算額 23,350千円】

事業の目的

○ 各地域における生活支援体制の構築や、高齢者が活躍する元気な長崎県をめざし社会参加を促進

事業の概要

○ 助け合い活動強化事業費 【4，400千円】

・ 移送や買物をはじめとした生活支援体制を構築するため、有償・無償ボランティア団体の設立等に向けた取組等を支援
・ 生活支援コーディネーターや市町職員との情報交換会等

○元気高齢者の活躍促進事業費 【18，950千円】

・ 高齢者の社会参加への機運を高めるための大会、表彰等
・ 地域課題の解決に取り組もうとする高齢者団体等に対してアドバイザーを派遣し、活動の仕組みづくりを支援